

全高長 第57号
平成21年9月24日

社団法人 国立大学協会
会長 濱田純一様

全国高等学校長協会
会長 戸谷賢司

新型インフルエンザ流行下における入学者選抜について（お願い）

日頃より、本協会所属高等学校に在籍し、貴協会所属大学へ進学を希望する生徒たちの入学者選抜試験の受験に対し、暖かくかつ適切なご配慮をいただき感謝申し上げます。

今年も各大学におかれましては、選抜試験の準備でお忙しいこと存じます。ご案内のように今年度の特異な要因といたしまして、新型インフルエンザ流行に関する各方面への影響が憂慮されております。厚生労働省からも今後患者数が増えるとの予想がなされており、大学等の入学者選抜に関しましても影響がでてくること懸念される事態となっております。

文部科学省においても、「大学入試における新型インフルエンザ対応プロジェクトチーム」が設置されるとともに、「新型インフルエンザに対応した大学入試ワーキンググループ」により検討の作業が開始されたとの連絡を受けております。また、大学入試センターにおかれましても、センター試験の実施において、特別に新型インフルエンザ対応の措置を検討しているとの情報もあります。

全国の大学等へ進学を希望する高校生たちは、自らの人生設計の中で、入学を希望する大学名、学部・学科名を心に抱きつつ、今日まで努力を重ねて参りました。申すまでもなく、その夢が実現される入学者選抜試験への受験は、本人にとって一生の重大事であります。

私たち子どもの教育に携わる者としていたしましては、子どもたちの永年描き続けた夢が、必ずしも本人の責任に関わらないインフルエンザ罹患という突発事項によって、潰えてしまうというような事態だけは避けさせたいと願っております。

困難な要因も多々あるかと思いますが、各大学等におかれましては、これからの日本を支える子どもたちの未来のために、入学者選抜において特段のご配慮をよろしくお願いいたします。